

授業科目 形態別介護技術Ⅲ

【担当教員名】 石橋富美代		対象学年	3	対象学科	社会（介護）		
		開講時期	前期	必修・選択	介護福祉コース必修選択		
		単位数	1	時間数	30		
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 ・聴覚及び言語障害者の介護に関する知識・技術を得得する。 ・手話を通じて、聴覚障害者・言語障害者とのコミュニケーションを取れることをめざす。							
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1、聴覚障害者・言語障害者の特性に応じた介護に関する知識を得得する。 2、介護技術としての手話について理解し、実技の習得につとめる。 3、簡単な手話技術を得得し、利用者との日常会話をおこなえることをめざす。							
回数	授業計画又は学習の主題				SBO		
					番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
	1 聴覚・言語障害と関連医学領域の基礎知識 2 聴覚・言語障害に起因する介護上の諸問題 3 残存感覚機能の特性と活用 4 聴覚・言語機能の代行と福祉用具（補聴器等） 5 聴覚・言語障害をともなう重複障害 6 コミュニケーション介護演習（筆談・読話など） 7 日常生活介護演習（健康管理、身辺管理、家事管理、特殊福祉用具の取り扱い） 8 日常生活介護演習（健康管理、身辺管理、家事管理、特殊福祉用具の取り扱い） 9 介護技術としての手話（理論と実技） 10 介護技術としての手話（理論と実技） 11 介護技術としての手話（理論と実技） 12 介護技術としての手話（理論と実技） 13 介護技術としての手話（理論と実技） 14 介護技術としての手話（理論と実技） 15 試験						
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞		
教科書 （必ず購入する書籍）		介護福祉士養成講座「形態別介護技術」		中央法規出版			
参考書							
その他の資料							
【評価方法】 出席及び受講態度と筆記試験により評価する			【履修上の留意点】 実技があるので動きやすい服装で出席してください。				